

基本方向  
03

まちを支える人づくり

基本政策01 社会教育の推進

▼  
p78

基本政策02 スポーツ・レクリエーションの振興

▼  
p80

基本政策03 市民文化の充実

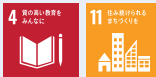
▼  
p82

基本政策04 人権擁護・男女共同参画の推進

▼  
p84



施策 14 社会教育の充実



目標 ▶▶ 誰もが豊かな人生を送り活躍できるまちをめざし、多世代の多様なニーズに応じた学習機会や施設等の充実を図ります。

現 状

- 情報技術の進展や社会的課題の変容に伴い、市民の生涯学習に対する要望は多様化・高度化しています。
- 市内15公民館や図書館を中心に多種多様な学習機会を提供しています。
- 公民館は、地域の方々のコミュニケーションや交流の拠点施設としての役割を担っています。
- 公民館や図書館等の社会教育施設の老朽化が進んでいます。

課 題

- 多様化・高度化する市民の要望に応えるため、より充実した学習機会や交流の場を創出することが重要です。
- 老朽化する社会教育施設の効果的な長寿命化等を図り、公民館や図書館の再整備に取り組むことが必要です。

課題解決に向けた方向性

- 生活・地域課題に根ざした学び合いを通して、暮らしの充実や課題解決につなげる取組を推進します。
- 多様なニーズに応える学習機会を創出し、地域の絆づくりと活力あるコミュニティの形成に貢献する人材育成に取り組みます。
- 公民館が地域拠点としての機能を維持するため、施設の定期的な補修及び長寿命化を進めます。
- 吾妻公園内に計画されている文化芸術活動や生涯学習の新たな交流拠点としての公民館・図書館の整備に取り組みます。

オーガニックなまちづくりに向けた取組



自立

循環

共生

市の取組

- ・生活や地域の課題解決に向けた学習機会を提供します。

市民等の取組

- ・出前講座や公民館学級への参加に努めます。
- ・図書館を活用し、読書への関心を高めます。
- ・学習機会を通じて人と人とのつながりを深めます。

主な取組

14-1 | 生涯学習・社会教育推進体制の充実 .....【生涯学習課】

- ▶ 社会教育行政や生涯学習振興施策に広く市民の声を反映させるため、社会教育委員会議を開催します。
- ▶ 市民に多種多様な学習機会を提供し、学習活動を支援するため、職員の専門性の向上に取り組みます。
- ▶ 今後の社会教育施設のあり方に鑑み、総合的な整備の方向性を検討します。

14-2 | 生涯学習・社会教育活動の充実 .....【生涯学習課】

- ▶ 家庭教育支援の拡充を図るため、官民を含めた関係機関、団体との連携を図り、社会全体で子育てを支援する機運を高めるとともに、「親の育ち」を応援する学びの環境を充実します。
- ▶ 市内高等教育機関と連携した公開講座や市政について理解を深めるための出前講座を実施します。
- ▶ 社会教育関係団体との協働の事業を推進するとともに、団体が自主的に行う事業を支援します。

14-3 | 図書館サービスの充実 .....【図書館・公民館・学校教育課】

- ▶ 各種資料収集やデータベース及び県内外図書館の情報資産を活用し、レファレンス機能を充実します。
- ▶ 図書館への来館や読書が困難な市民に対し、電子図書等の活用によりサービスを充実します。
- ▶ 自動貸出機等の機器の導入により業務の自動化を進めます。
- ▶ 子どもの読書活動が更に充実したものとなるよう、市内小中学校と図書館の連携を推進します。

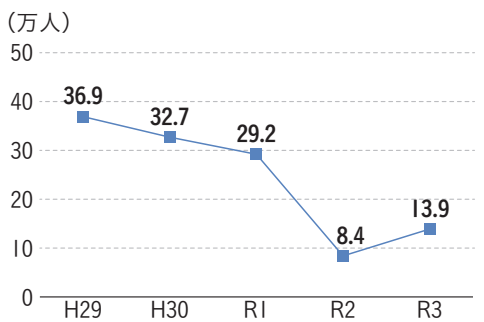
14-4 | 公民館活動の充実 .....【公民館】

- ▶ 家庭教育支援、青少年健全育成、高齢者の社会参加を促進し、新たな多世代交流の機会を創出します。
- ▶ 生活課題や地域課題の解決に向けた学習機会を提供し、その成果を主体的に地域社会に活かすことができる仕組みづくりを進めます。
- ▶ 地域自治の拠点として、行政と地域をつなぐ役割を担い、地区まちづくり協議会の活動を支援します。

14-5 | 生涯学習・社会教育施設の整備 .....【営繕課・生涯学習課・公民館】

- ▶ 社会教育施設の整備計画を策定し、適正な維持・管理を行います。
- ▶ 吾妻公園に、文化芸術活動・生涯学習の拠点となる施設の整備を進めます。

【公民館の年間利用者数】



出所：木更津市 公民館事業報告書

DX  
の視点

- ・対面とオンラインのハイブリッド型講座の開催
- ・高齢者等を対象としたデジタル講習の充実
- ・情報発信の強化、充実

GX  
の視点

- ・地域における啓発活動の強化
- ・社会教育施設における再生可能エネルギーの導入、省エネルギー化

指標

現状値

目標(令和8年度)

備考

公民館の年間利用者数

154,850人  
(令和4年12月末)

220,000人

現状値の約40%増加を目標とする。

出前講座の開催回数

26回  
(令和4年12月末)

40回

現状値の約50%増加を目標とする。

図書館の年間利用者数

94,175人  
(令和3年度)

130,000人

現状値の約40%増加を目標とする。

関連する個別計画

木更津市教育大綱／木更津市教育振興基本計画／木更津市子ども読書活動推進計画／木更津飛行場周辺まちづくり基本計画

施策 15 スポーツ・レクリエーションの振興



目標 ▶▶ スポーツ・レクリエーションによる活力あるまちをめざし、市民が日常的にスポーツに親しみ活動することにより、健康増進と交流人口の拡大を図ります。

現 状

- 子どもの運動能力の低下や若い世代のスポーツ離れ、高齢者の介護予防や健康増進など、運動やスポーツを取り巻く環境が大きく変化しています。
- 本市では、「ちばアクアラインマラソン」や「木更津トライアスロン大会」などの大規模スポーツイベントが開催されており、市外から多くの方々が訪れる機会となっています。
- 江川総合運動場を拡張し、陸上競技場や野球場を整備しました。
- 既存の市営スポーツ・レクリエーション施設は老朽化が進んでいます。

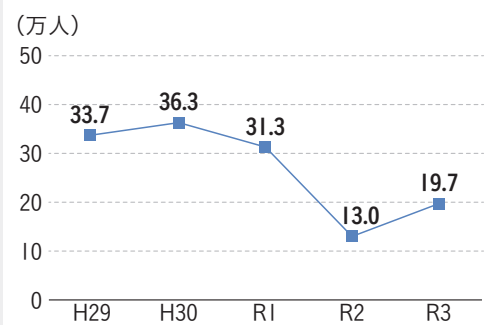
課 題

- 市民がライフスタイルやライフステージに応じた健康体力づくりに取り組むことができる環境整備を推進する必要があります。
- スポーツイベントにより、交流人口や関係人口の拡大を図ることで、スポーツを活かしたまちづくりを地域の活性化につなげる必要があります。
- 市営スポーツ・レクリエーション施設における市民の安全かつ快適な利用に配慮した維持管理と計画的な整備が求められています。

課題解決に向けた方向性

- 市民の日常的な運動やスポーツ意識を高めるとともに、世代や障がいの有無を超え、誰もがスポーツに親しむことができる機会を創出します。
- スポーツ団体などと連携し、各種スポーツイベントや競技大会を誘致するとともに、スポーツ資源を活用したスポーツツーリズムの推進を図ります。
- 市民に安全で快適にスポーツを楽しむ環境を整えるため、市営スポーツ・レクリエーション施設のサービス向上や経費の削減を図るとともに、長期的な視野に立った施設の更新、整備を行います。

【市営スポーツ・レクリエーション施設の利用者数】



出所：木更津市 スポーツ振興課資料

DX  
の視点

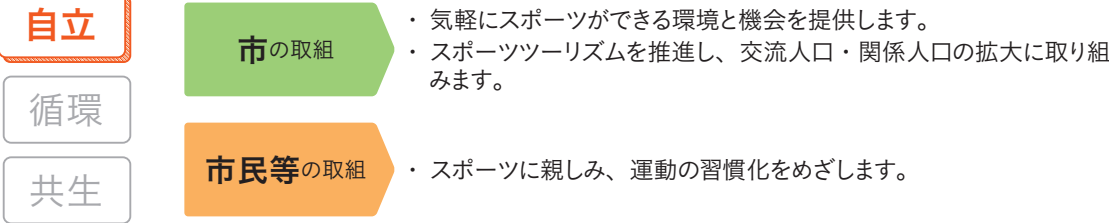
- ・手続きのオンライン化
- ・リモートスポーツ教室の開催
- ・VRを活用したスポーツイベントの開催

GX  
の視点

- ・サイクルイベントによる自転車に乗るきっかけづくり
- ・市営スポーツ・レクリエーション施設における再生可能エネルギーの導入、省エネルギー化
- ・市営スポーツ・レクリエーション施設のZEB化の検討



オーガニックなまちづくりに向けた取組



主な取組

15-1 | スポーツ・レクリエーション活動の推進 ..... 【スポーツ振興課】

- ▶ 市民が日常的に運動やスポーツに親しめるように、各種教室やイベントなどを開催します。
- ▶ 競技力の向上を図るため、スポーツ団体などと連携し、競技スポーツ指導者の養成や選手の強化を支援するとともに、全国大会や国際大会に出場する個人・団体に対して奨励金を交付します。
- ▶ 「ちばアクアラインマラソン」や「木更津トライアスロン大会」など、関係団体と協力した大規模スポーツイベントの開催を通じてスポーツの振興を図るとともに、本市の魅力を広く発信することで、スポーツを活かしたまちづくりを推進します。

15-2 | スポーツ・レクリエーション施設の整備 ..... 【スポーツ振興課・市街地整備課】

- ▶ 民間活力による施設の適正な維持管理等を行います。
- ▶ 江川総合運動場の機能拡張を進め、サッカー場など計画的な整備を行い、スポーツ施設の充実に取り組みます。
- ▶ 小中学校の体育館などの既存施設を活用し、市民が気軽にスポーツに親しめる環境整備に取り組みます。
- ▶ 吾妻公園内に設置している市営弓道場の移設に向けて、検討を進めます。

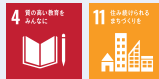
| 指標                      | 現状値                 | 目標（令和8年度） | 備考                                       |
|-------------------------|---------------------|-----------|------------------------------------------|
| 市民（20歳以上）の週1回以上のスポーツ実施率 | 34%<br>（令和3年度）      | 65%       | 気軽にスポーツができる環境と機会を提供し、スポーツ実施率65%以上を目標とする。 |
| 市営スポーツ・レクリエーション施設の利用者数  | 197,589人<br>（令和3年度） | 389,000人  | 安全で快適にスポーツを楽しめる環境整備を図り、利用者数の増加をめざす。      |

関連する個別計画

木更津市スポーツ推進計画



施策 16 市民文化の充実



目標 ▶▶

ふるさと意識や愛着を育み、地域の文化遺産や伝統芸能を次世代に引き継ぐことをめざし、歴史・文化・芸術にふれあう機会を市民に提供し、市民が文化芸術活動を行う環境を整備します。

現 状

- 国指定重要文化財「千葉県金鈴塚古墳出土品」をはじめ、数多くの歴史的文化遺産や東京湾最大級の盤洲干潟など多様な地域資源を有しています。
- 歴史的文化遺産に対する誇りと愛着心を育むとともに、保全・継承に取り組んでいます。
- 児童生徒が芸術を学ぶ機会となる音楽鑑賞教室を行うとともに、プロの音楽家や芸術団体を招いたコンサートやアートイベントを開催し、市民が優れた文化芸術に触れる機会を提供しています。
- 市民会館大ホール及び集会棟の休館により、市民の文化芸術活動の発表の場が限定されています。

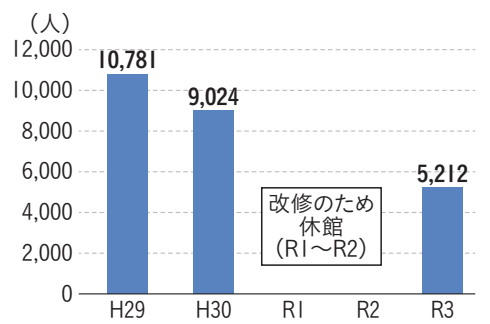
課 題

- 市民が世代を問わずに、文化芸術に親しむことができる機会の創出が必要です。
- 市内の文化芸術の振興に向け、関係団体を支援するとともに、文化芸術活動に関わる人を増やす必要があります。
- 文化財や地域資源を適切に維持管理し、次世代へ引き継ぐとともに、学校教育、生涯学習の場やシティプロモーションで活用するなど、市内外への情報発信に取り組む必要があります。
- 多様な文化芸術活動の発表・発信ができる文化芸術施設の整備に取り組む必要があります。

課題解決に向けた方向性

- 世代を問わずに、文化芸術に触れる機会を得られるように、イベントを継続して実施します。
- 市民主体の文化芸術活動と観光やまちづくり、教育など関連分野との連携による相乗効果を図り、地域の活性化につなげます。
- 新たな木更津市史の編さんを進めるとともに、地域資源の情報発信に取り組みます。
- 国指定重要文化財「千葉県金鈴塚古墳出土品」の国宝化をめざす取組を推進するとともに、博物館収蔵資料の適正な管理、埋蔵文化財の適切な管理・活用に取り組みます。
- 吾妻公園内に、文化芸術活動を支援・推進し、幅広い事業展開を可能とする新たな施設整備を進めます。

【郷土博物館金のすずの入館者数】



出所：郷土博物館金のすず資料

DX  
の視点

- ・ デジタルアーカイブによる情報発信の充実
- ・ 手続きのオンライン化

GX  
の視点

- ・ イベントを通じた周知、啓発
- ・ 文化芸術施設のZEB化の検討



オーガニックなまちづくりに向けた取組

自立

循環

共生

市の取組

- ・ 市史の編さんや講座開催を通じ、ふるさと意識を醸成し、次の世代へ文化を継承します。

市民等の取組

- ・ ふるさとの文化や歴史への関心を高めます。
- ・ 地域文化の継承をめざします。

主な取組

16-1 | 文化芸術活動の推進 ……【文化課・地域政策室・総務課・生涯学習課】

- ▶ 市内の文化芸術団体が、市外の施設を利用する場合の助成を行うなど、市民主体の文化芸術活動を支援するとともに、活動に関わる人の輪を広げ、担い手となる人材の育成に取り組みます。
- ▶ プロの音楽家や芸術団体を招いたコンサート等を開催し、市民が優れた文化芸術に触れる機会を提供します。
- ▶ 市民主体の文化芸術活動と観光やまちづくり、教育など関連分野における取組を連携させ、より多くの市民が親しみ、楽しめる機会の創出とまちのにぎわいづくりに取り組みます。
- ▶ 多様な文化活動の発表・発信ができるホール機能を有するとともに、図書館、公民館や災害時に防災活動の拠点となる機能も複合した文化芸術施設の整備を進めます。

16-2 | ふるさと文化の継承 ……【文化課・営繕課・郷土博物館金のすず】

- ▶ 新たな木更津市史の編さんに取り組み、調査・研究の成果を刊行するとともに、公開講座やデジタルアーカイブにより情報発信を行います。
- ▶ 市内に所在する有形・無形の文化財などの保護を図るため、市指定文化財の指定や、保存・伝承に向けて地域の文化団体を支援します。また、埋蔵文化財保護のため、必要な発掘調査を行うとともに、文化財の管理・公開に取り組みます。
- ▶ 「千葉県金鈴塚古墳出土品」の国宝化をめざす取組と歴史的価値・魅力の発信や公開活用、県指定史跡である金鈴塚古墳の適切な維持・管理を推進します。
- ▶ 郷土博物館金のすずの博物館資料の適切な保管・管理を図り、郷土の歴史・文化・芸術に関する情報発信機能の充実に取り組みます。

指標

現状値

目標(令和8年度)

備考

コンサート・アートイベント  
来場者数

881人  
(令和4年12月末)

1,300人

プロの音楽家や芸術団体を招いたコンサート等を開催し、来場者数の増加をめざす。

郷土博物館金のすず入館者数

5,401人  
(令和4年12月末)

12,000人

従来の入館者数(平成29～30年度の平均約9,903人)の1.2倍を目標とする。

関連する個別計画

木更津市教育大綱／木更津市教育振興基本計画／木更津飛行場周辺まちづくり基本計画

SDGsへの貢献

5

ジェンダー平等を  
実現しよう

10

人や国の不平等を  
なくそう

16

平和と公正を  
つづけていこう

施策 17

人権擁護の推進

目標 ▶▶

一人ひとりの多様性を認め合い、ともに支え合うまちをめざし、人権尊重への理解を深め、人権問題に対する正しい知識を広めます。

現 状

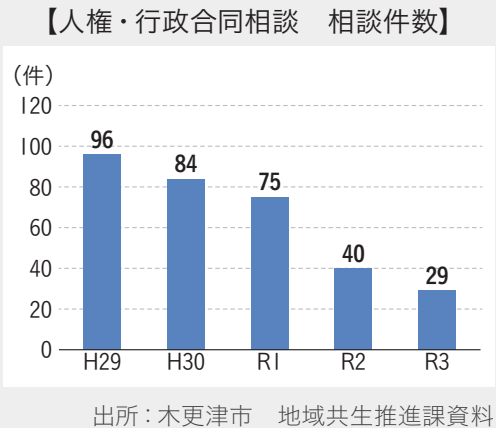
- 人間が人間らしく生きることができる中で、いじめや差別といった人権問題が生じています。
- 人権問題は、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、外国人、性別不合など様々な分野に存在します。
- 近年、情報通信技術の進展により、インターネットを悪用した人権侵害が発生しています。
- グローバル化の進展に伴い、人種、言語や文化等の違いを認め合う外国人の人権尊重も求められています。

課 題

- 学校、地域、家庭、職場などの様々な場所で、いじめや虐待などによる人権問題が発生しています。
- 性的指向、性自認（性別不合）などを理由とした差別や人権問題に対し、LGBTQ+などの性的マイノリティについての正しい理解が求められています。
- 多様化・複雑化する人権問題への理解を深め、多様性を認め合う地域共生社会の実現に向けて取り組む必要があります。

課題解決に向けた方向性

- 学校、地域、家庭、職場など、市民の暮らしの中で起こり得る人権問題に対処するため、人権擁護委員をはじめ関係機関と連携を図ります。
- 身近にある人権問題を正しく理解し、また、様々な人権問題・差別意識を解消するため、人権に対する正しい知識を広める啓発活動に取り組み、人権意識の高揚を図ります。



DX  
の視点

・ 情報発信の強化、充実

GX  
の視点

・ 気候変動が引き起こす飢饉や紛争が人権に与える影響の啓発活動

オーガニックなまちづくりに向けた取組

自立

循環

共生

市の取組

市民等の取組

- ・ 研修会や啓発活動を通じ、人権尊重への理解や意識を高める取組を推進します。
- ・ いじめや差別を認めず、他者を尊重します。
- ・ 思いやりの心を持ち、相手の気持ちを大切にします。
- ・ 人権問題を身近なものとして捉えて、人権尊重への理解や意識を高めます。

主な取組

17-1 | 人権意識の高揚 ..... 【地域共生推進課・生涯学習課】

- ▶ 人権・行政合同相談及び法律相談を実施し、家庭内や地域における問題などに対する相談の充実に取り組みます。
- ▶ 小中学校の児童生徒を対象に人権紙芝居、人権教室、人権講話等を開催し、周りの人を思いやる心を育みます。
- ▶ 市民の人権意識を高めるため、研修会開催のほか、様々な広報媒体を活用した啓発を実施します。
- ▶ 多様性を尊重できる社会の実現に向けて、市民や企業に対して、性的マイノリティへの理解を深めるための啓発活動や情報提供を積極的に行います。
- ▶ パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の効果的な運用を図るため、研修会・講演会の開催などを通じて、理解促進や普及啓発に取り組みます。
- ▶ 人権の理念を普及し、その理解を深めるため、人権教育研修会を開催します。

| 指標                             | 現状値              | 目標（令和8年度） | 備考                                |
|--------------------------------|------------------|-----------|-----------------------------------|
| 性的マイノリティの人にとって生活しづらい社会だと思う人の割合 | 76.9%<br>(令和3年度) | 50%       | 各種取組の推進により、半数程度の割合とすることを目標とする。    |
| 人権教育研修会の参加者数                   | 20人<br>(令和3年度)   | 100人      | 参加対象者を教育機関関係者から市民に拡大し、参加者の増加をめざす。 |

関連する個別計画  
きさらづ障がい者プラン（木更津市障害者計画、木更津市障害福祉計画、木更津市障害児福祉計画）  
木更津市男女共同参画計画



施策 18 男女共同参画の推進



目標 ▶▶

性別等にかかわらず、誰もが自分らしく安心して暮らすことができる共生社会の実現をめざし、男女共同参画に向けた市民意識の向上と社会環境の整備に取り組みます。

現 状

- 少子高齢化や人口減少が急速に進行し、経済社会構造の変化が進む中、社会の重要な担い手である女性の活躍の機会をこれまで以上に拡大していくことが期待されています。
- SDGsの目標5では、ジェンダーの平等が掲げられていますが、地域の役員や組織の長、企業の役員や管理職が男性に偏っていることなど、性別の枠組みによる格差が依然として存在しています。
- 新型コロナウイルス感染症による行動制限や在宅勤務、休業や失業が増加する中、経済的に困難を抱える人や家庭生活の負担増などによる家庭関係の不和や悪化が数多く報告されています。
- 市職員の女性管理職の割合は、12.8%(令和4年度(2022年度))と全国的に見ても低い水準となっています。

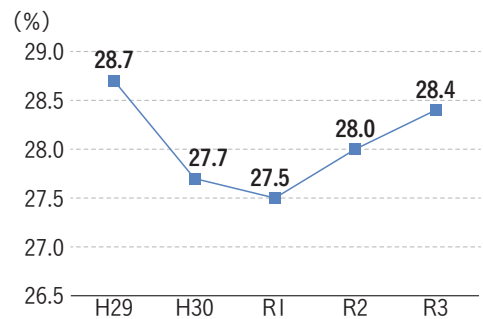
課 題

- 不確実性の大きい時代を乗り越え、将来にわたり持続可能な社会を構築するためには、男女の枠組みだけにとらわれることなく、性的マイノリティや障がい者、外国人などを含めた地域共生社会の形成が必要です。
- 固定的な役割分担意識の解消やワーク・ライフ・バランス(仕事・家庭生活・地域活動の調和)など、男女が家庭や地域、職場等において平等な立場で参画できる環境づくりが必要です。
- DVに関する相談体制の充実や暴力の抑止・防止につながる正しい理解の促進を図るため、更なる普及啓発に取り組む必要があります。

課題解決に向けた方向性

- 固定観念や偏見を解消し、性別等にかかわらず自分らしく暮らせるまちづくりを推進するため、様々な媒体を活用した啓発活動に取り組みます。
- 男女がともに社会づくりに参画できるよう、市が設置する審議会をはじめとする、あらゆる分野の政策・方針決定過程への女性の参画促進に取り組みます。
- 女性がその能力を発揮し、経済的に自立できるよう育児休業制度や多様な働き方の普及を推進し、各種スキルアップにつながる職業訓練メニューの提供などを通して就業支援を行います。

【市が設置する審議会等における女性委員の割合】



出所：木更津市 地域共生推進課資料

DX  
の視点

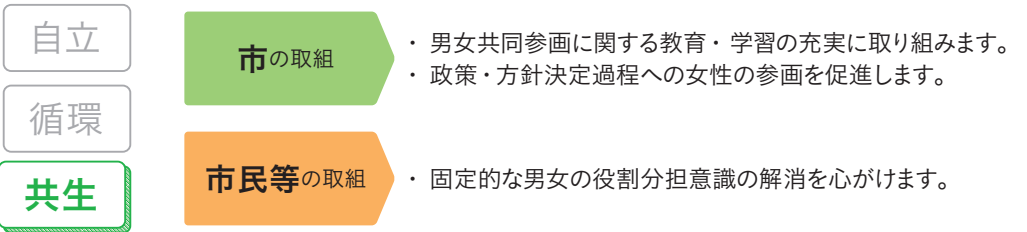
- ・ 職員研修のオンライン化の推進
- ・ SNSを通じた双方向の情報共有の推進

GX  
の視点

- ・ 啓発活動に併せた情報発信



オーガニックなまちづくりに向けた取組



主な取組

18-1 | 男女共同参画の意識づくり ……【地域共生推進課・経営改革課・職員課】

- ▶ 学校、地域、家庭など様々な場における男女共同参画への理解を促進するため、男女共同参画週間に合わせた男女共同参画フォーラムの開催や男女共同参画情報紙デュエットの発行を通して、広く市民に向けた啓発活動を積極的に行います。
- ▶ 固定的な男女の役割分担意識の解消に向け、継続的な広報・啓発活動に取り組みます。特に、若年層を対象とした動画メディアやSNSによる情報発信を強化します。
- ▶ 男女が共に責任を担う男女共同参画社会の形成のため、政策・方針決定過程への女性の参画を促進します。また、市が設置する審議会委員や市管理職への女性の積極的登用を推進します。

18-2 | 女性活躍推進の体制づくり ……【地域共生推進課・産業振興課・子育て支援課・福祉相談課】

- ▶ 地域における女性の活躍を一層推進するため、女性の起業支援に取り組みます。
- ▶ 子育て期の女性が安心して働き、子育てをすることができる環境づくりを推進するため、育児休業制度の充実やテレワークの推進など、多様な働き方を可能とする環境整備のほか、デジタル技術など就職に必要なスキル習得に向けた支援を行います。
- ▶ DV対策については、家庭や個人の問題と捉えがちとなり、被害が表面化しにくいことから、積極的にDV相談窓口や被害者支援窓口の周知を図ります。また、関係部署・関係機関と連携を図りつつ、シームレス(切れ目のない)な支援体制の強化に取り組みます。

| 指標                 | 現状値          | 目標(令和8年度) | 備考                                            |
|--------------------|--------------|-----------|-----------------------------------------------|
| 社会全体で男女が平等と感じる人の割合 | 14.2%(令和3年度) | 60%       | 国、県の男女共同参画計画に準じた割合を目標とする。(国：増加 県：50%)         |
| 市が設置する審議会等の女性委員の割合 | 28.4%(令和3年度) | 40%       | 国、県の男女共同参画計画に準じた割合を目標とする。(国：40%以上60%以下 県：40%) |

関連する個別計画

木更津市男女共同参画計画